

タイ国立タマサート大学国際医学部研修生受け入れ

実施場所: 大分大学医学部先進医療科学科・大分大学医学部附属病院

2010年に発足した東九州メディカルバレー構想事業の一環として大分大学は、ASEANの人材育成を医学部附属臨床医工学センターが中心となって行ってきました。特にタイ王国とはこれまで多くの大学や病院と協定を締結しております。今回、令和5年度に医学部に新設した先進医療科学科にタイ国立タマサート大学国際医学部のCardiovascular and Thoracic Technology学科の体外循環技師の学生6名を5月11日～17日の1週間受け入れました。タイ王国の体外循環技師の業務は日本の臨床工学技士と類似しており、国立大学で初めて臨床工学技士を養成する大分大学医学部先進医療科学科への学生の受け入れは今回が初めてです。次世代の臨床医工学技術の提供を目的とします。



医学部長訪問



研修修了式



医学部附属病院研修 高度救命救急センター、手術室、ICU、ME機器センター



医療機器二一ズ探索・研究室紹介 先進医療科学科、大分県内企業



国際交流 先進医療科学科、グローバル感染症研究センター

問い合わせ
大分大学医学部先進医療科学科 講師 丹下 佳洋（たんげ よしひろ）
〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地
TEL: 097-586-6256

2025

医療機器の海外展開に向けた

10/18 [土]

国際展開シンポジウム in おおいた

13:00～17:00

レンブラントホテル大分

大分県大分市田室町9-20

主催：国立大学法人大分大学

2010年に発足した「東九州メディカルバレー構想」の取り組みとして国立大学法人大分大学は、ASEANの国際人材育成を大分県、宮崎県と連携し支援してきました。今回、日本医療研究開発機構(AMED)事業「優れた医療機器の創出に係る産業振興拠点強化事業」の取り組みとして、国際人材育成と国産医療機器の国際展開を目指すシンポジウムを大分市で開催します。

これまで15年間に渡る東九州メディカルバレー構想でのASEAN人材育成のねらいと国産医療機器をASEANに普及させるための話題をご提供します。

Session 1: Symposium on International Human Resources Development; 13:10～14:50

「東九州メディカルバレー構想における国際人材育成」

丹下 佳洋 (大分大学医学部先進医療科学科)

「国際人材育成とこれからのビジネス戦略」

竹澤 眞吾 (九州医療科学大学)

「国際展開～透析産業の観点から～」

友 雅司 (大分大学医学部附属臨床医工学センター)

“Evolution of Biomedical Engineer Curriculum in Thailand”

Prof. Anusara Srisrual, King Mongkut's University of Technology North Bangkok

“The Role of Biomedical Engineers in Thailand”

Mr. Charoon Pidthalek, Rajavithi Hospital

Session 2: Keynote Speech on Overseas Expansion of Medical Devices; 15:10-16:10

“Thailand's HealthTech Transformation and Medical Device Opportunities:

Toward Strategic Collaboration with Japan's Clinical Engineers in the New Era”

Dr. Viroj Vasutthiragulkanat, CEO & Chief Health Policy Architect, SMD Rise Public Co., Ltd.

Session 3: General Discussion; 16:10-16:55

Moderator：丹下 佳洋 竹澤 眞吾



丹下 佳洋
シンポジスト
モデレーター



竹澤 眞吾
シンポジスト
モデレーター



友 雅司
シンポジスト



Anusara
Srisrual
シンポジスト



Charoon
Pidthalek
シンポジスト



Viroj
Vasutthiragulkanat
基調講演

国立大学法人大分大学医学部附属臨床医工学センター

〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地

TEL: 097-586-5138(直通) FAX: 097-586-5146

MAIL: ikogaku@oita-u.ac.jp

CENSNET: <https://censnet.org/>ホームページ: <https://www.ikogaku.jp/>

参加費：無料

対象：どなたでも参加できます

